

平成28年度 第2回

三重県感染対策支援ネットワーク研修会

三重県感染症情報センター 「さっちみえ」学校欠席者情報 について

三重県保健環境研究所 疫学研究課
宮下 哲雄

導入に至った経緯

2009年 新型インフルエンザ(現 AH1pdm)
6月12日 WHO フェーズ6

新型インフルエンザ専門家会議
(大学・医師会の感染症専門の医師の代表らで構成)

- 発生状況の把握の遅延
- 情報の錯綜

感染症の発生を早期に捉えるシステム
が必要と提言

早期に把握するシステム

国立感染症研究所

健康危機事象の早期探知システムの実用化に関する研究



「症候群サーベイランスシステム」

主な症候群サーベイランスシステム

施設	種類
医療機関内	外来受診サーベランス(電子カルテ、ORCA)
	院内感染対策サーベイランス
	救急車搬送サーベイランス
	薬局サーベイランス
	一般用医療品売り上げサーベイランス
	検査サーベイランス(準備中)
医療機関以外	学校欠席者情報収集システム
	高齢者施設発症者サーベランスシステム

国立感染症研究所HPより

全国の加入状況

現状(2016年4月1日現在)(保育園除く)

赤: 全県で稼働中(27236校: 全学校の60.5%)

黄: 導入準備中

保育園: 25県6政令指定都市10特別区

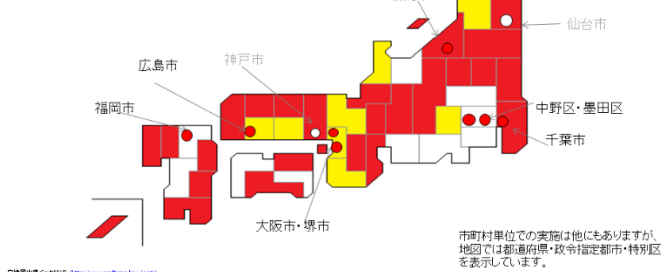
保育園数: 9875園(こども園数: 972園(全保育園の9.9%))

6県: 茨城県、群馬県、奈良県、三重県、滋賀県、鳥取県

6政令指定都市: 堺市、神戸市、広島市、川崎市、大阪市、名古屋市

10特別区: 世田谷区、中野区、練馬区、墨田区、江東区、文京区、

新宿区、豊島区、北区、中央区



©地図作成: ComSIP <http://coms.jp/02.html>

さっちみえとは?

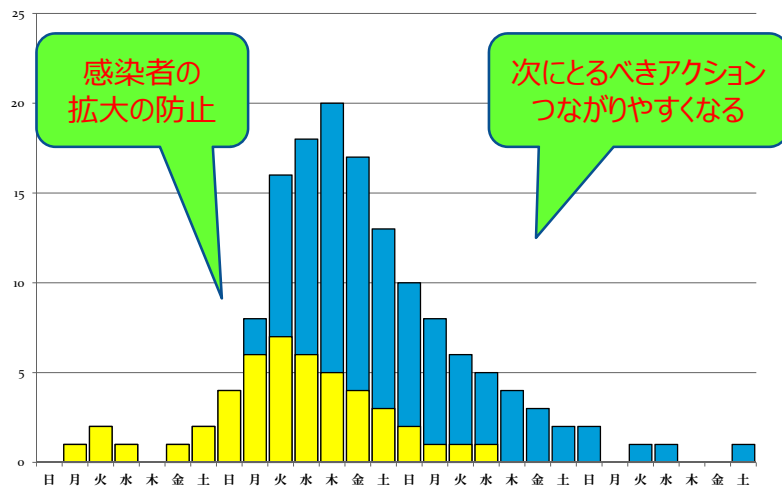
学校欠席者情報収集システム



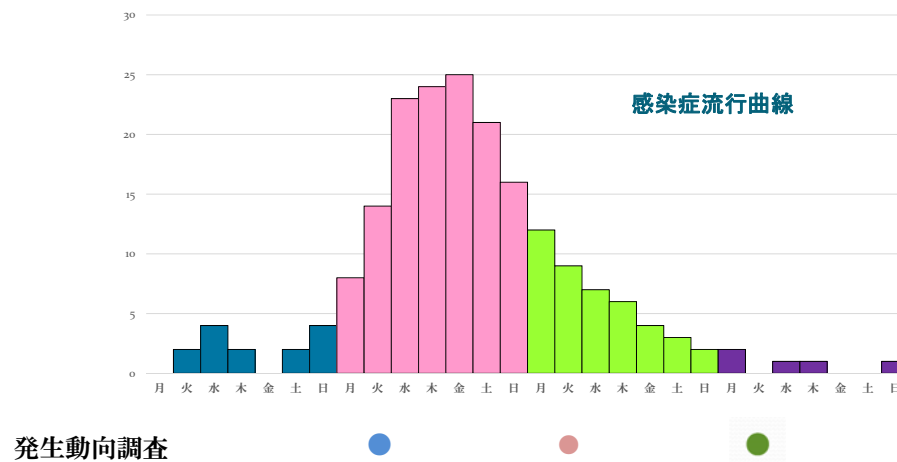
独自の機能を盛り込む

さっちみえ

早期探知のメリット



「感染症発生動向調査」と「さっちみえ」



学校欠席者情報入力画面



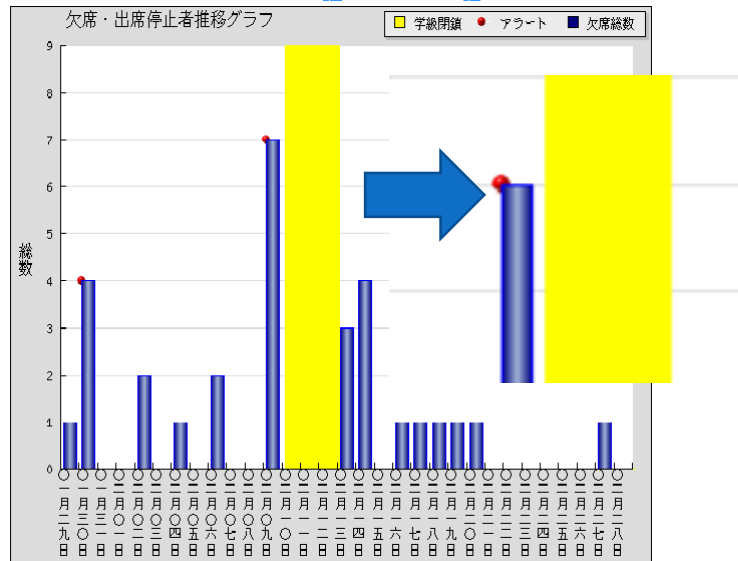
日本学校保健協会ポータルサイト 出典

欠席等の状況把握



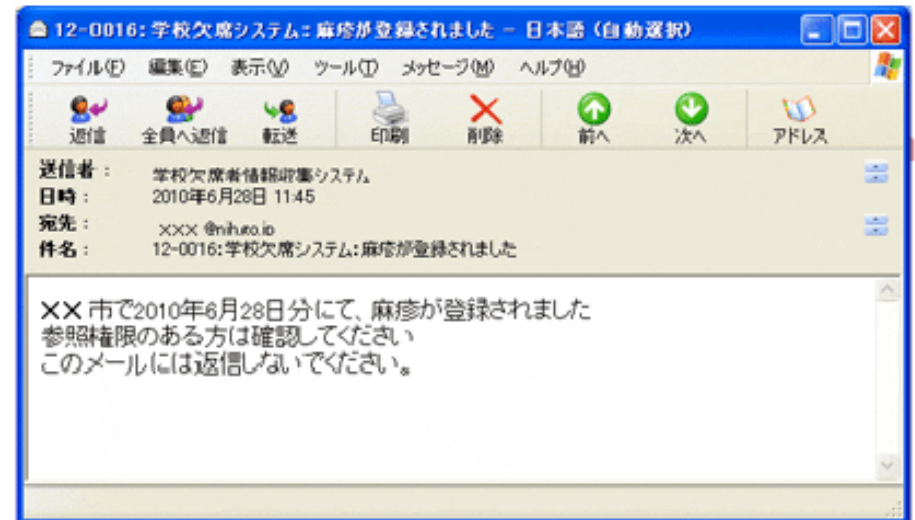
日本学校保健協会ポータルサイト 出典

グラフによる可視化



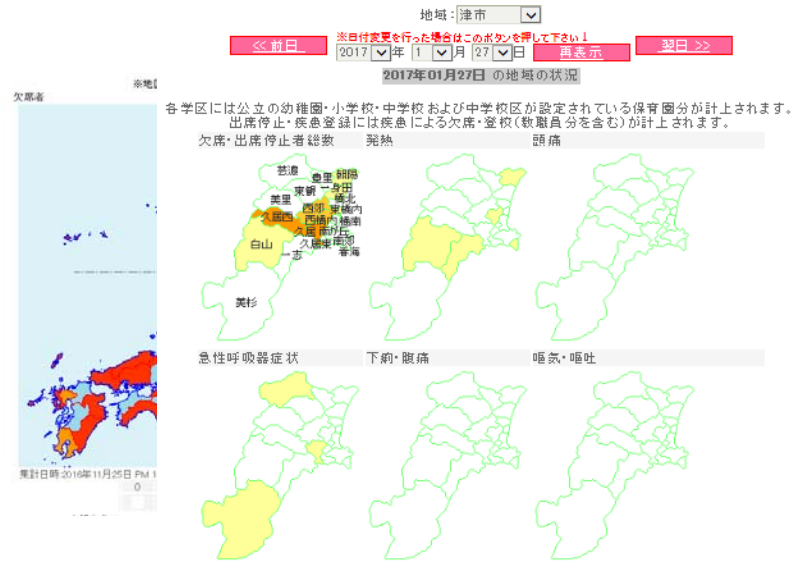
日本学校保健協会ポータルサイト 出典

電子メールによる迅速な連絡



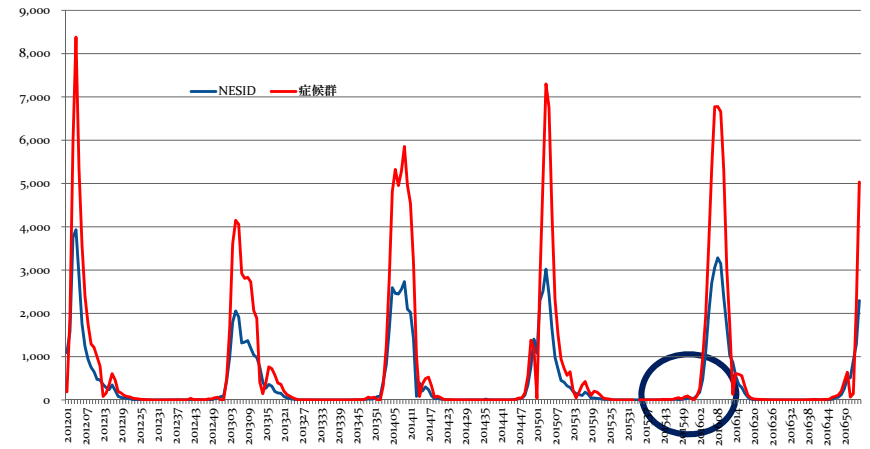
日本学校保健協会ポータルサイト 出典

地図による発生状況の確認



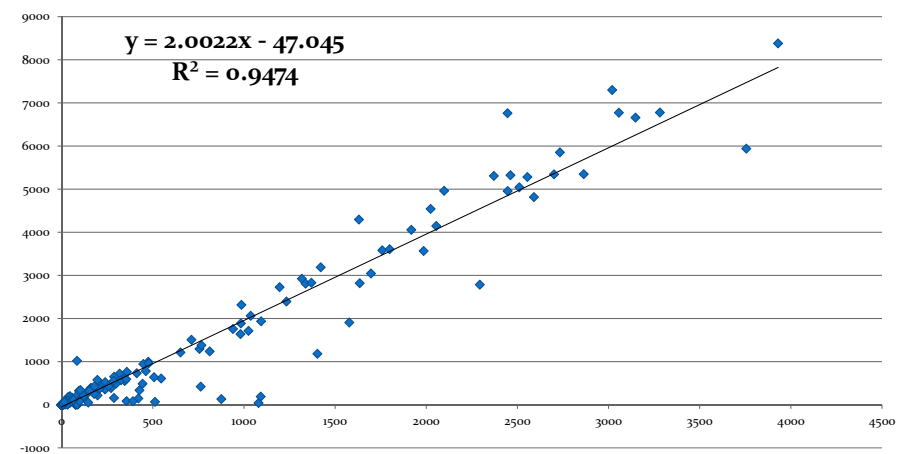
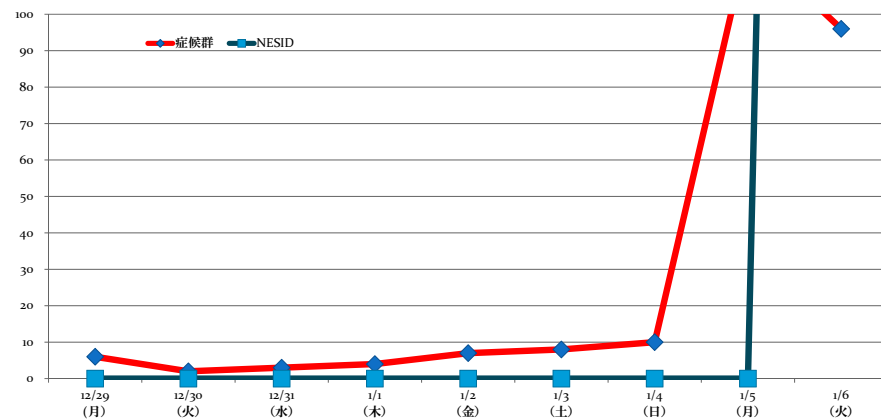
発生動向調査と症候群サーベイランスとの比較

インフルエンザ



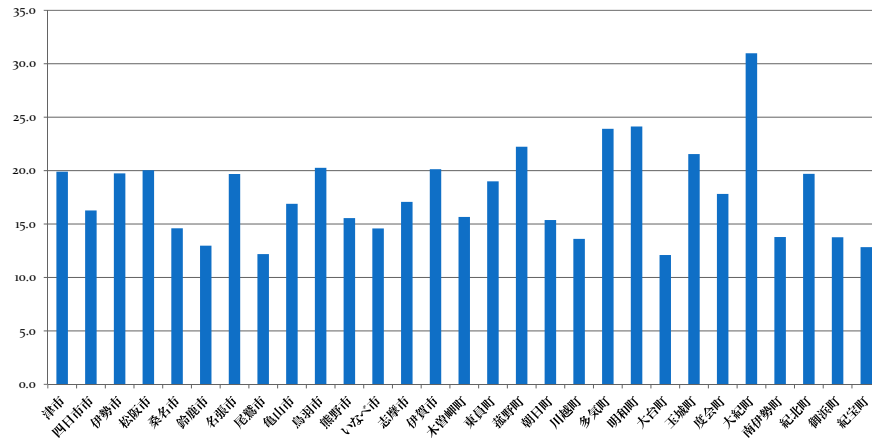
発生動向調査と症候群サーベイランスとの比較

発生動向調査と症候群との相関

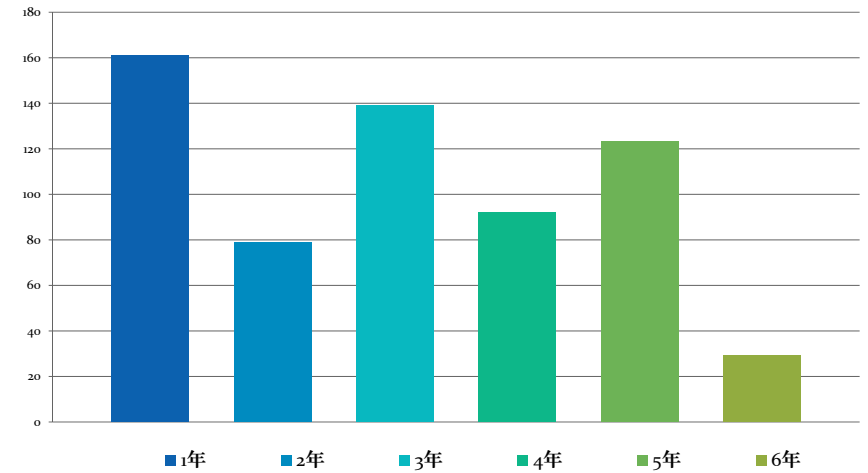


疾患別割合(欠席者数/在籍数)

インフルエンザ (2015年)

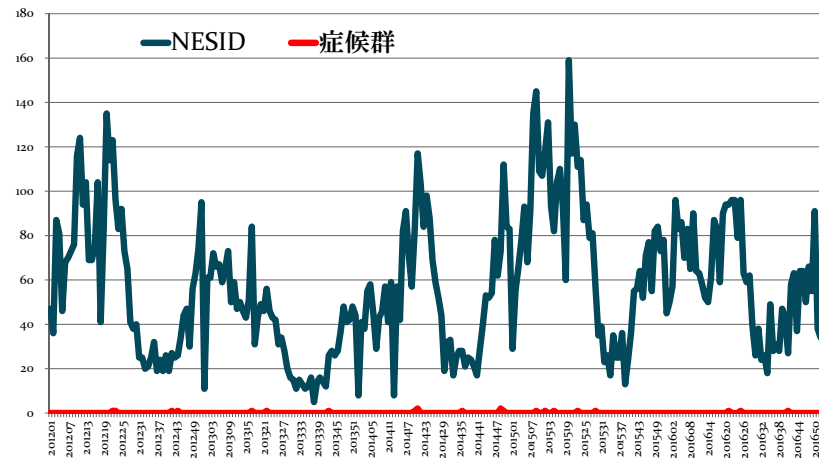


某小学校におけるインフルエンザの推移



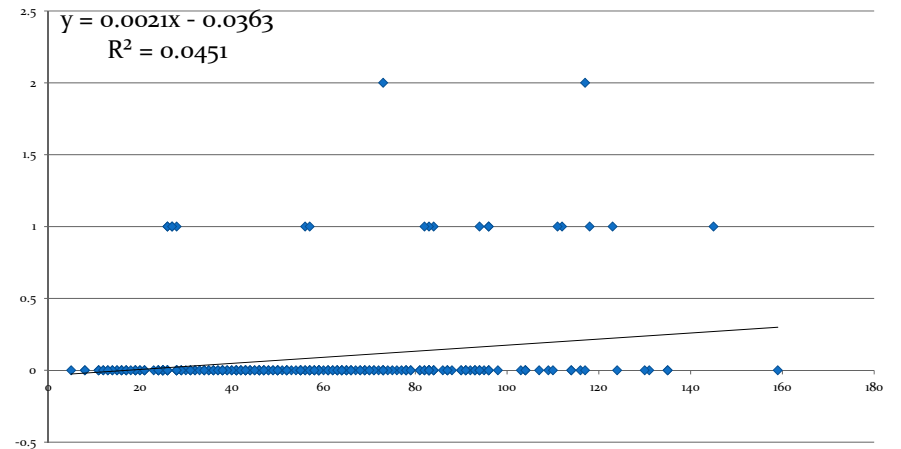
発生動向調査と症候群サーベイランスとの比較

A群溶血性連鎖球菌感染症



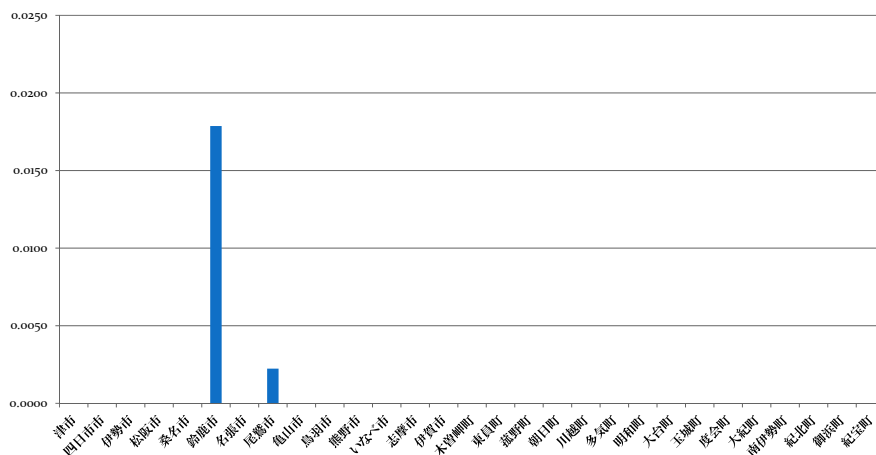
発生動向調査と症候群との相関

A群溶血性レンサ球菌



疾患別割合(欠席者数／在籍数)

A群溶血性レンサ球菌(2015年)



三重県のシステムの加入状況

平成28年10月現在

区分	加入状況
保育所	99.1%
幼稚園(公立)	100.0%
幼稚園(私立)	100.0%
小中学校(公立)	100.0%
私学(小・中・高等学校)	100.0%
県立学校(高等学校・特別支援学校)	100.0%
国立学校	100.0%
計	99.7%

三重県健康福祉部薬務感染症対策課調べ

三重県のシステムへの入力状況

区分	入力状況
1月16日	833 (64%)
1月17日	883 (68%)
1月18日	932 (72%)
1月19日	932 (72%)
1月20日	895 (69%)
平均	895 / 1,300施設 (69%)

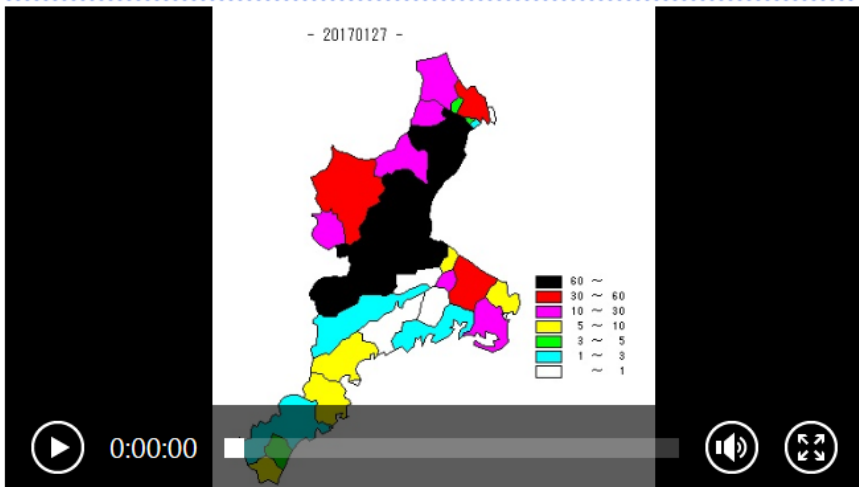
三重県健康福祉部薬務感染症対策課調べ

三重県感染症情報センターHP



さっちみえのホームページ

インフルエンザ



さっちみえのホームページ

発生状況 SURVEILLANCE

インフルエンザ

三重県のインフルエンザ発生数 (2017年2月現在)

水痘 (みずぼうそう)

三重県の水痘発生数 (2017年2月現在)

さっちみえのホームページ

トップページ TOP PAGE | 各疾患別情報 DISEASE ANOTHER INFORMATION | 予防啓発資料 PANPHLET

感染症情報で子どもの成長を見守ります。

さっちみえ (学校欠席者情報)

各疾患の発生情報 DISEASE ANOTHER INFORM

各疾患のパフレット

- インフルエンザ
- 水痘 (みずぼうそう)
- 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)
- 咽頭結核熱 (プール熱)
- 流行性角膜炎
- 感染性胃腸炎
- 溶血性レンサ球菌感染症
- マイコプラズマ肺炎
- 手足口病
- ヘルパンギーナ
- RSウイルス感染症
- 伝染性紅斑熱 (りんご病)

感染症について

インフルエンザ

Q: 原因は?

インフルエンザにかかった人の、咳やくしゃみで飛び散ったウィルスを吸い込むことで感染します。

Q: 潜伏期間は?

潜伏期間は1~2日です。

Q: 症状は?

潜伏期間を過ぎると急激に症状が悪化します。38度以上の発熱が繰り返り、40度近くになる場合もあります。寒気・発熱・関節痛・筋肉痛などの強い全身症状や、頭痛・鼻水・喉痛・胸膈痛・下痢・嘔吐などの症状も現れます。これらの症状は5日ほど続きます。また年齢に関わらず短期間で流行し、肺炎などの合併症がより重症化することもあります。

Q: 予防方法は?

予防方法としては、予防接種が挙げられます。(ただし、副に対してアレルギーがある場合は医師との相談が必要です。)なるべく人ごみを避けるようにし、帰宅後は必ず手洗い・うがいをするようにしてください。

Q: 家でのケアは?

十分な睡眠と栄養を取るようにつけてください。感染した場合は、すぐに医療機関の受診を。風邪薬は効かず、肺炎を起こすなど悪化する場合があります。発熱がある場合は、発熱薬は必要に応じて服用してください。発熱が高ければ、脱水症状を起こさないようこまめな水分補給に気をつけてください。発熱前日から症状が軽化した翌日までウイルスが排出されているので、マスクなどをし他の人にうつさないよう気を付けてください。

三重県健康福祉部 疾病発生対策課

地域機関の状況 (三重県津保健所)

学校感染症情報 症候群サーベイランスシステムについて

平成28年8月の様子 ~津市内の学校感染症情報~ (平成28年9月5日入力分を集計)

月を過ぎて感染が拡大した症候群

ヘルパンギーナ、マイコプラズマ感染

多くの施設は夏休みで休校のため、保育園やOJNのヘルパンギーナは、先月と比べると3割、CRSウイルス感染症が、一部の施設で発生

	M	N	O	P	Q	D	U	E
結核	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性ウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0

平成28年 8月 月報

さっちみえの課題

- 登録率と運用率(平成29年第3週現在)
登録率： 99.7%
入力率： 69.0%(1月16~20日平均)
- 各疾患の知名度
インフルエンザ
A群溶血性レンサ球菌感染症とは？
- 正確性
各保護者等からの情報の伝達内容

三重県感染症情報センターホームページは

<http://www.kenkou.pref.mie.jp/>

または

三重県感染症情報センター



ご清聴ありがとうございました。

その他 資料

- 感染症情報収集システム(全国)

URL:https://schi.953862.net/schoolkoukai/view_all.php

- 感染症情報収集システム(保健環境研究所)

URL:<https://schi.953862.net/mie/pref/index.php>

- 三重県感染症情報センター

URL:<http://www.kenkou.pref.mie.jp/>